

木と私たち 第3回講座

木工製作

平成27年7月26日(土)

鶴瀬公民館 第一集会室

酷暑の中、講師、受講生8名の参加で再利用可能な組み立て式の看板が二種類できあがりました。

材料はコストパフォーマンスと入手の容易さから輸入材の赤松KD(人工乾燥)材を使用しました。

看板は4面と3面で利用が可能な自立できる構造にしました。高さは2m弱、幅は60cmで障子紙や布を張って利用します。2面を蝶番で連結、あと2面(1面)とは抜き差し蝶番で連結する構造です。もうひとつの展示物の説明などに利用できる看板は高さ70cm、幅30cmの2面の上部を蝶番で連結し開いて立てる構造にしました。

限られた材料で可能な大きさを検討して寸法と構造を皆で相談して、それぞれ手伝って製作に掛かりました。木の固定には木ねじを使用しました。木組みのねじれを防ぐために、L型、T型の金属プレートで固定しました。

